

ご来場お待ちしております。

## 向井華奈子モダンダンスリサイタルⅢ

11月26日(土) 18時開演 神戸ファッション美術館オルビスホール

雨 作舞 藤田佳代 時の庭-交差する空間 作舞 向井華奈子

出演 住谷蒔 安岡珠希 吉川ひかる 常峰みなみ 南琉花 岡村春花 門家由采 村上美羽 佐藤茉莉 平岡愛理 板垣祐三子 石井麻子

かじのり子 菊本千永 金沢景子 向井華奈子

5年ぶり3回目のモダンダンスリサイタルです。3回もリサイタルができるなんて！！

まだまだコロナの収束のないまま落ち着かない状況ですが、感染症対策をし、リハーサルに励んでいます。

今回の新作「時の庭-交差する空間」は昨今問題となっている地球温暖化について考えたところから創作しています。2021年国連の事務総長による『地球温暖化は人による、人災』という発言。人が自ら災害となりこの地球を破壊へ導いているのではないか…この地球上の全ての命は同じ空間で同じ時を刻んでいるはずが、人はこの地球上で自ら孤立し共存を忘れてしまっているのではと感じることも。人も全ての生物もこの地球で共存していることを心に留めおくために、その想いを舞踊作品として発表したいと考えています。

この作品では真言宗の僧侶による声明を表現の一部に取り入れ、'声明'を生きてし生けるものへの導き'刻の流れ'として表現し、作品のエッセンスとしています。'声明'の生演奏で踊る初の試みです。'声明'を耳にする機会もなかなかありませんので、このような機会をダンサーとしても作舞者としても思う存分楽しみたいと思います。どうぞ皆さまもお楽しみに。

声明の響きとモダンダンスのコラボレーション作品を地球への讃歌とし、言葉にすると堅苦しいのですが、この地球が平和の星となることを祈って。モダンダンスが祈りの形となり、声明が祈りの響きとなりますように。と願っています。

また、藤田佳代先生の作品「雨」も発表します。これは3月に主催公演、創作実験劇場で発表し、再演となります。書家 和田彩さんの書作品に着想を得て作舞された作品です。舞台美術として和田彩さんの作品を使用いたします。

コロナもあって、劇場から人々の足は一層遠のいてしまったように感じています。会場では出来る限りのコロナウィルス感染拡大防止策を立てながら、お客様をお迎え致します。どうかまたお力をお貸しください。11月26日、たくさんの皆さまと同じ空間を共にできますように。

向井華奈子

## ご来場ありがとうございます。第45回藤田佳代舞踊研究所発表会がはじまります！

10月15日(土) 17:00開演 神戸文化(大)ホール

出演 藤田佳代舞踊研究所研究生 拍踏衆

## 十二神将の12カ月

薬師如来と薬師如来を信仰する人々を守護する十二神将。十二神将とそれぞれが守護する月の生き物との交流のお話です。十二神将の役を踊る十二人の抱負を聞きました。

11月

私は発表会で十二神将のクビラ役で、手足を伸ばしてカンペキにやりたいです。プロローグの12人で踊るところでは、踊りを覚えてしっかりがんばりたいです。

吉川ひかる(小6)

12月

十二神将のビギヤラ大将を演じます。ビギヤラ大将は強く勢いがあり俊敏のように感じられたので精一杯それを表現できるようにします。

高谷歩夢(西大和 大3)

1月

十二神将のショウトラとして踊れることをうれしく思います。日頃のお稽古の成果を発揮できるよう精一杯踊ります。

西村美咲(桂木 大1)

2月

仏様をお守りするシンダラのように強く踊りたいです。

今回は十二神将がそれぞれの岩を持っていっしょに踊る場面があって迫力があります。

岡田珠季(大久保 小6)

3月

私は3月、マコラの役です。人が来なくなって疲れていた神将マコラの下に、春になり人間(りな)がやって来て力を取り戻すという設定です。踊りだけでは伝わらないかもしれませんが、精一杯踊ります。

岡村春花(本部 高1)

4月

十二神将のハイラを踊ります。私はこの発表会を通して見にくるお客様に「かっこいい」「美しい」と思ってもらえるダンスをしたいです。しかしそのような発表会にするのは簡単なことではないと思います。何を思いながらダンスするかで美しさや質が変わってくるからです。そのため、私はまず二つのことに気を配ってダンスしたいです。一つ目が他の人のことも考えながらダンスすることです。この発表会は自分だけでなく他の役の人や照明の人などいろいろな人の支えがあって成り立っています。だからその方々にも感謝しながらダンスをしたいです。二つ目は小さなことにも気を付けてダンスすることです。つま先や目線、手の高さで見え方がまったく違って来るからです。いつもの練習でもしっかりと気を付けたいです。

最後に中身のある発表会は心ある人が生み出すものだと思います。自分が気を付けようと決めたことを大切にしながら楽しくダンスしたいです。

中川暖士(エコール 中1)

5月

十二神将のインダラを踊ります。インダラは金色に輝く石を宇宙から持ってきました。その石を囲って、ゆうの、つつじ、ハチ、ひとよたけと一緒に踊ります。ひとよたけはリズムクラスの皆さんです。毎週、一緒にお稽古を頑張りました。どうぞお楽しみに。

向井華奈子

6月

一体ずつご利益が違う12神将。全ての人々の病気や苦しみを取り除き、安楽を与えるとされているサンテラ。白い世界で、私なりのサンテラが踊れるよう、頑張ります。

佐藤茉莉(西大和 永和)

7月

十二神将のアニラを踊ります。大切な石をうっかり美女にあげてしまう少々おまぬけな神将を踊ります。

菊本千永

8月

私の踊る十二神将（アンテラ）の場面は、小さい子ども達が多く、曜日も時間もバラバラだったりして、まとめるのが大変でした。しかし、最近になって小さい子ども達含め、みんなが団結して踊りをいいものにできてきていてすごいと思います。本番も全力で頑張ります。

谷川結香（本部 中3）

9月

『狂騒さ』『力強さ』『怒り』…調べれば調べるほど奥の深い十二神将を演じさせていただくにあたり、その内面にはきっと秘めた優しさ、穏やかさ、繊細さもあるのではないかと、そんな風にも考えながら、自分なりの神将 メイキラを表現できればと思いレッスンを重ねてきました。心残りの無いよう、そして誰一人欠けることなく無事本番を迎えることができますように。

岡田奈央（本部/バレエ体操）

10月

私は十二神将の中のバサラを踊ります。バサラについて調べると、十二神将最強だということが分かりました。そんな力強いバサラを踊りで表現できるようにがんばります。

門家由采（本部研究科 加古川 大1）

## イサラ湖の奥深く

自分の住む村を、家族を、友だちを返してもらうために湖の主に会いに行くなずなと、湖に浮かぶ島の神アサキ。一人と一柱の冒険の物語です。なずなとアサキ役の十六人の抱負です。

わたしは今年、なずなの役をもらいました。プロローグ、エピローグほか2曲をおどることになりました。プロローグは最初一人でステージにいて、そこからアサキ（ふきちゃん）と出会い、話が始まっていくというおどりで、なずなとアサキの関係が分かるころなので、とてもきんちょうしたり、ワクワクしたりしています。失敗することは考えず、楽しくしっかりがんばろうと思いました。

安岡珠希（本部 小5）

わたしは今年、「アサキ」という役をします。去年よりうまくおどれるようにがんばりたいです。今年は去年より多くおどるので着替えが大変だけど、お客さんに去年よりレベルアップしたすがたを見てもらいたいです。

住谷蒔（本部 小5）

初めのアサキと2人で踊るところをがんばります。光といっしょになったところは楽しくおどります。

加藤優菜（有野 小3）

ゆび先、足先までいきして、きれいに笑顔で踊りたいです。アサキ（神さま）らしく堂々としたおどりを目指したいです。末廣ヒカル（宝塚 小5）

さいしょは、できるかなあと思っていましたが、なずなの気持ちを考えながられんしゅうをつづけると、だんだん上手くいくようになりました。アサキと2人だけで踊るところが1番好きできんちょうします。でもしっかり先生が言われることを聞いてれんしゅうを重ねてきたので、本番では思いっきり、れんしゅうをしたことを出し切ろうと思います。

大西華子（大久保 小3）

2年間、人の子を待ち続けたアサキの気持ちになってなずなを守って応援したいです。今、現実の世界で戦争があります。平和な世界になるように精一杯踊りたいと思います。

岡田珠季（大久保 小6）

わたしはなずなのやくです。がんばって練習しているので見てください。

河内清華（本部 小3）

私は自分だけじゃなくていっしょにおどるみんなのことも気かけながら、キレイにおどりたいです。みんな上手なのでぜひ成功させたいです。

常峰みなみ（本部 三田 小6）

わたしは、なずなのおどりをします。今できていないことは、ブリッジからおきあがることです。はっぴょうかいまでにおきれるようにがんばりたいです。アサキやくのおねえちゃんとおどるところが好きなので、そこを見てほしいです。

江木伊吹（学が丘 小3）

私はこのような役（アサキ）をやりたいと思っていたのでとてもうれしいです。発表会はたった3分で終わってしまいます。そのいっしゅんにたくさん努力してきたので、こうかいのないよう、思い切り自分らしいおどりをしようと思っています。

江木美波（学が丘 小6）

がんばります

岸野愛香（永和 小4）

がんばる

田畑晴莉香（永和 小3）

もう3年生になったので足をのびして、こけずにポーズはぴしときめて、がんばってえんぎしたいと思います。

井上由唯佳（西神南 小3）

アサキは神様の役なので、なずなちゃんを守ってあげられるようなそんざいだと思っているので、しっかりおどれるように練習したいです。

池田陽愛（加古川 小5）

まい日夜 たちぶりっじを がんばってやっています。できなくてもがんばっています。たちぶりっじが できてうれしかったです。とてもうれしかったです。

勝木遙（桂木 小2）

アサキという大役をもらったので、注意されたところはいきしておどっているし、他にも自分でちょっとダメだなと思ったところは注意しておどりました。もし、発表会でしっばいしたところがあっても、最後まであきらめずにおどりたいです。

稲原真子（桂木 小4）